



### (3) 敷地境界のアスベスト濃度測定結果について

#### ① 測定箇所



図5-3-1 アスベスト濃度測定箇所図

#### ② 測定方法

アスベストモニタリングマニュアル（平成29年7月 環境省）に基づき測定

#### ③ 測定結果

■ 令和6(2024)年2月～3月

(単位：本/L)

区分	測定日	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
アスベスト除去作業前	令和6(2024)年2月28日	不検出	不検出	不検出	0.056
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年2月29日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年3月6日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年3月12日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年3月18日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年3月22日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年3月28日	不検出	不検出	不検出	不検出

■ 令和6(2024)年4月

(単位：本/L)

区分	測定日	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 4月3日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 4月9日	0.056	不検出	不検出	0.11
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 4月15日	0.056	不検出	不検出	0.056
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 4月19日	不検出	不検出	0.056	0.11
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 4月25日	不検出	不検出	不検出	0.056

■ 令和6(2024)年5月

(単位：本/L)

区分	測定日	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 5月1日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 5月7日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 5月13日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 5月17日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 5月23日	不検出	不検出	0.056	0.056
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 5月29日	不検出	不検出	不検出	不検出

■ 令和6(2024)年6月

(単位：本/L)

区分	測定日	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 6月4日	不検出	0.056	不検出	不検出
アスベスト除去作業後	令和6(2024)年 6月7日	不検出	不検出	不検出	不検出

■ 令和6(2024)年7月～8月

(単位：本/L)

区分	測定日	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
アスベスト除去作業前	令和6(2024)年 7月29日	不検出	不検出	不検出	不検出
アスベスト除去作業中	令和6(2024)年 8月2日	不検出	不検出	不検出	0.056
アスベスト除去作業後	令和6(2024)年 8月19日	不検出	不検出	不検出	不検出

(注1) アスベストモニタリングマニュアルに基づき、繊維本数が1本/L以下の場合、アスベストの計数を行いません。

(注2) 本工事に適応される基準等はありませんが、参考として大気汚染防止法における石綿を取り扱う施設の敷地境界規制基準は10本/Lになります。

(注3) 「不検出」とは検出下限値(0.056)未満を示します。検出下限値0.056本/Lは、検出機器でできる最小の値であり、測定結果がこの数値未満である場合は「不検出」と表記します。

(注4) アスベストの測定は、環境省の「アスベストモニタリングマニュアル(第4.2版)」に基づくもので、大気中に浮遊している長さ5マイクロメートル以上、幅3マイクロメートル未満で、かつ長さと同幅の比が3対1以上の繊維状物質を計数した結果(総繊維数)であるため、ロックウールやグラスウールなど、アスベスト以外の繊維や繊維状のほこりなども含む値となっており、その結果が1本/L以下の場合、そのままの数値をアスベスト調査結果(総繊維本数)として示しています。

# 6 除染・先行解体

## (1) 除染範囲

工場棟建屋、工場棟内の設備及び煙突の解体にあたっては、ばく露防止対策要綱に準拠し、ダイオキシン類を含有する付着物や堆積物等を除去するため、除染作業を実施しています。除染完了・未完（今後実施予定）の範囲は、図示のとおりとなります。

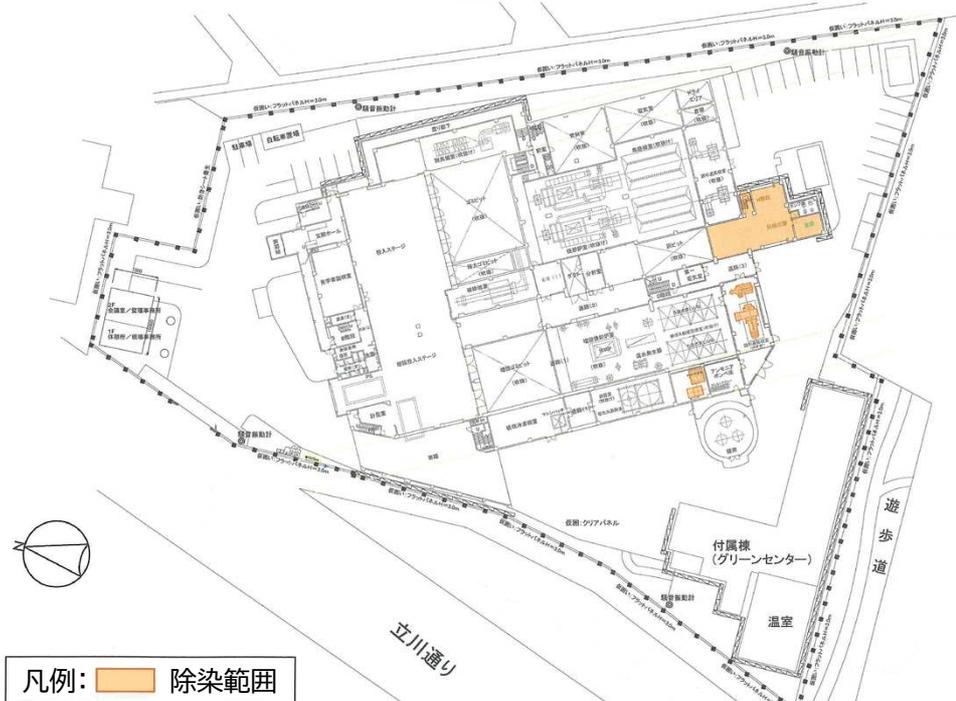


図6-1-1 先行解体に伴う除染完了範囲図

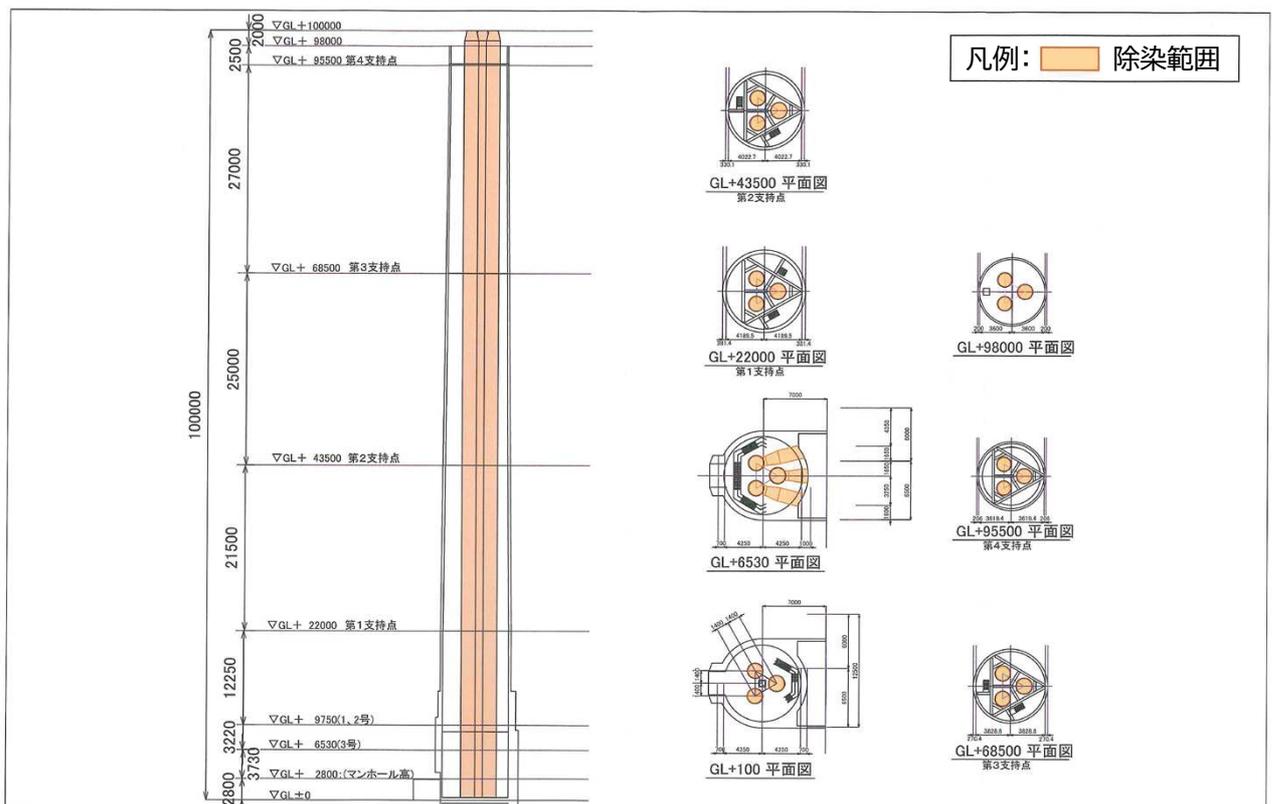


図6-1-2 煙突内筒除染完了範囲図

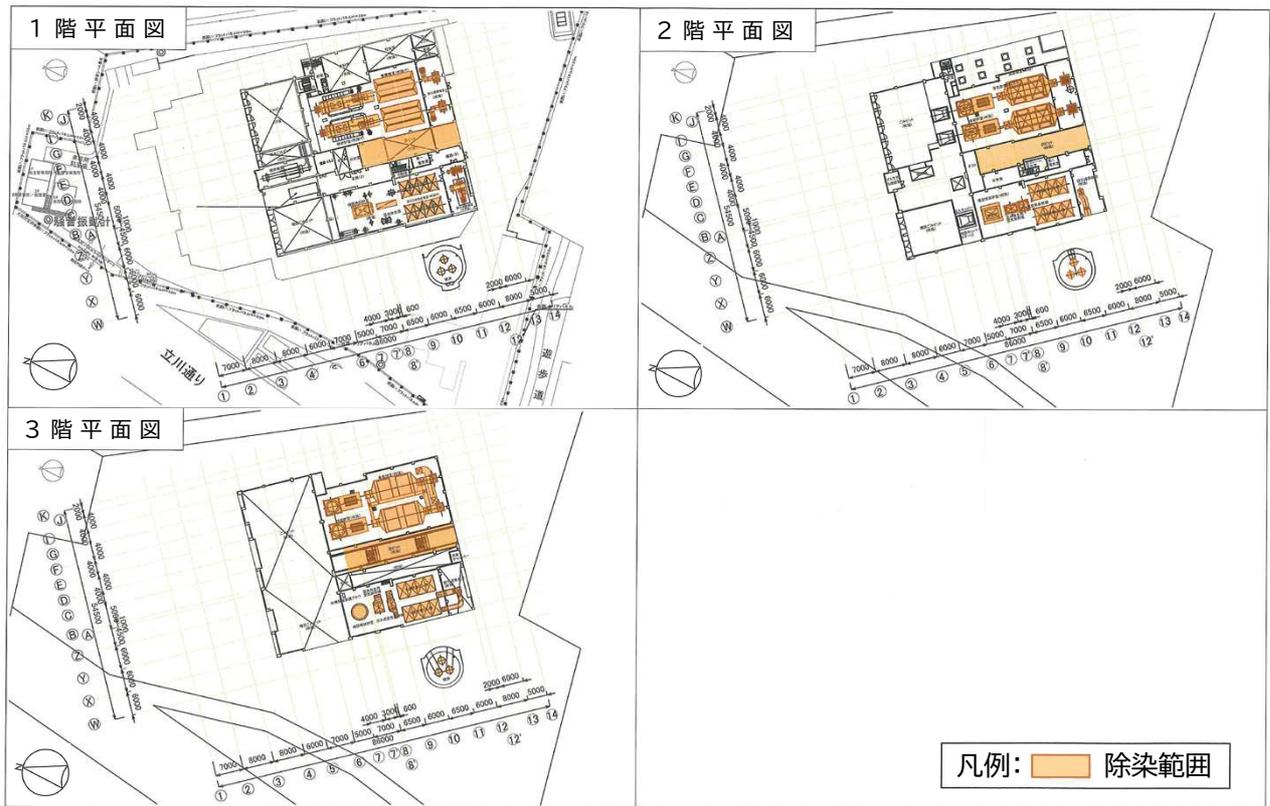


圖6-1-3 工場棟除染未完範圍圖 (1)

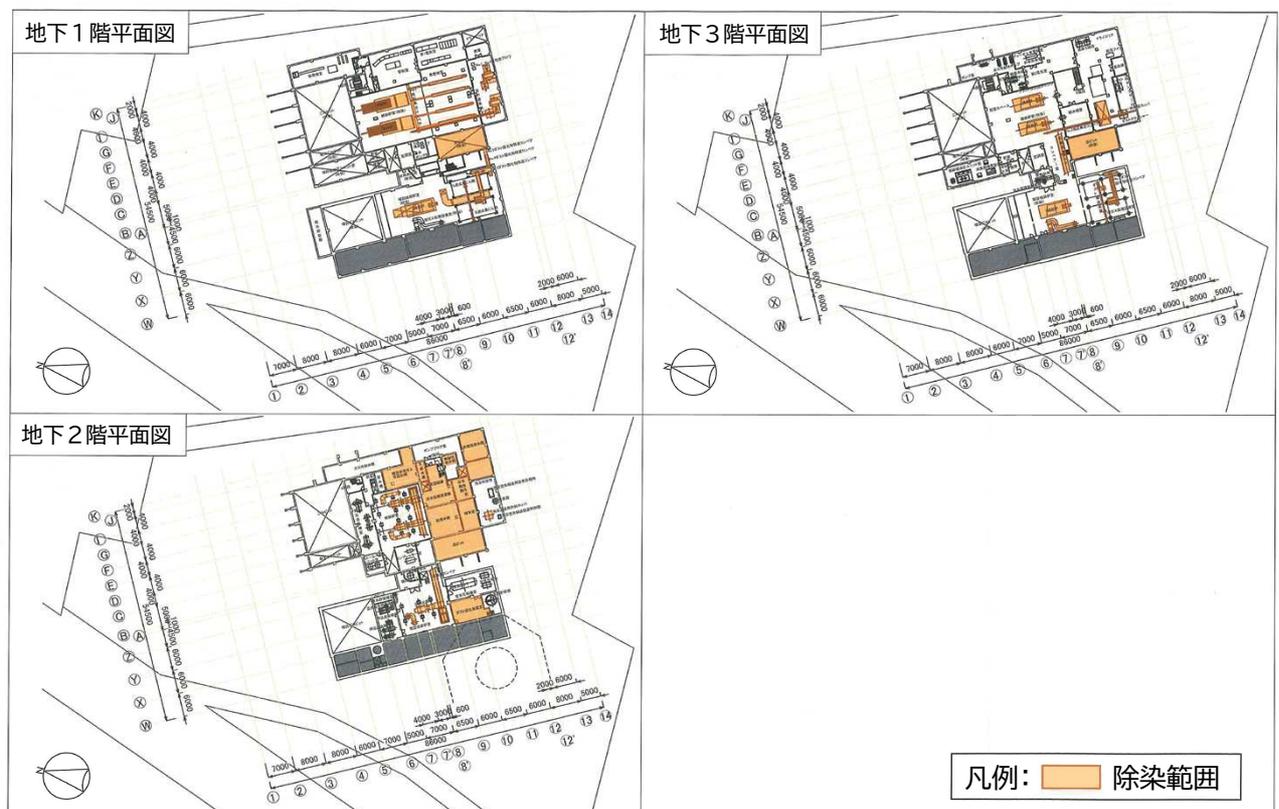


圖6-1-4 工場棟除染未完範圍圖 (2)

## (2) 先行解体範囲

工場棟の解体に伴う全覆い仮設テントの設置にあたっては、敷地範囲が限られていることから、可能な限り先行解体できるものは実施しています。これまで行った先行解体範囲は図示のとおりとなります。

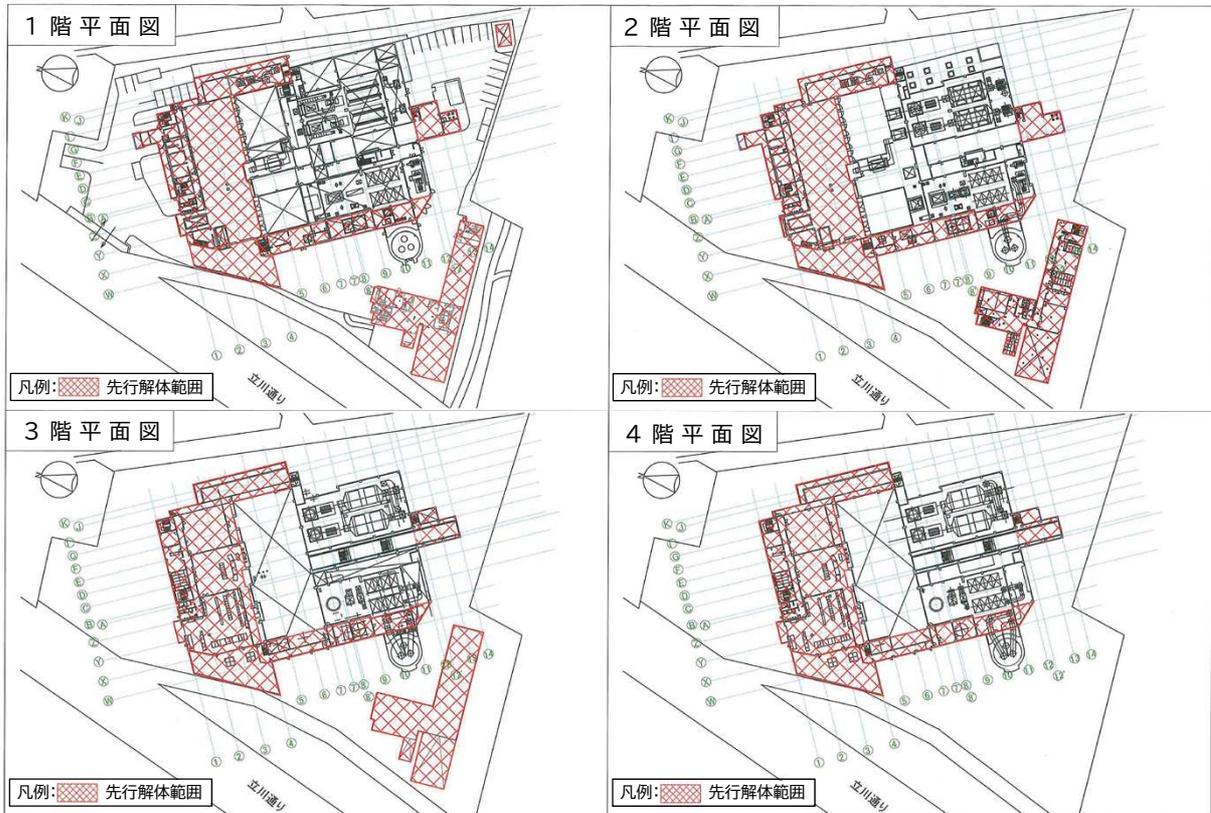


図6-2-1 先行解体範囲図 (1)

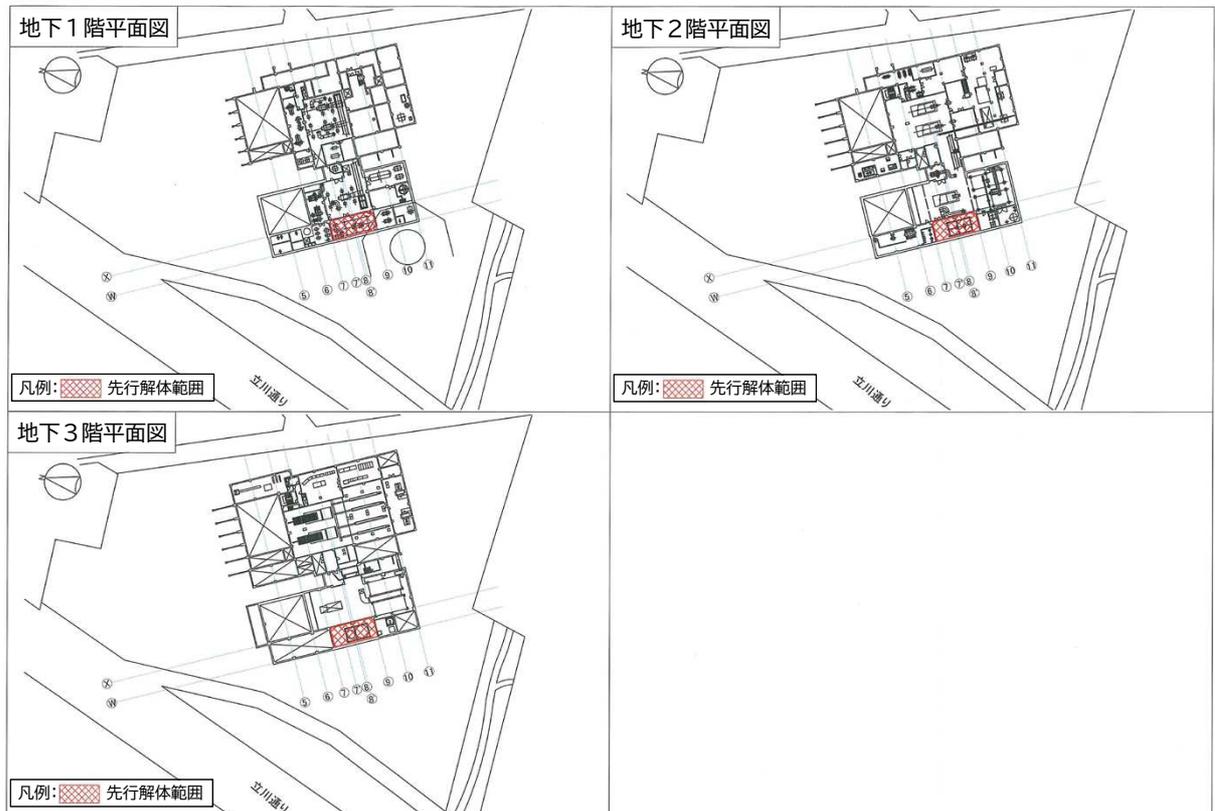


図6-2-2 先行解体範囲図 (2)

# 7 全覆い仮設テント

## (1) 全覆い仮設テントの設置状況

工場棟の解体にあたっては、全覆い仮設テント方式を採用し、可能な限り粉じんの飛散防止や騒音を抑える仮設工法としています。

全覆い仮設テントは、まず基礎コンクリートを打設し、500tクローラクレーン等を使用して柱と屋根を架設しました。その後、外部に膜材（シート）を張り、内側には防音パネルを設置しています。

全覆い仮設テントの北側には重機出入口用の前室を設置し、テント内を負圧にするための集塵装置をそれぞれ設置しています。

引き続き、周辺環境への影響に十分配慮しながら施工します。

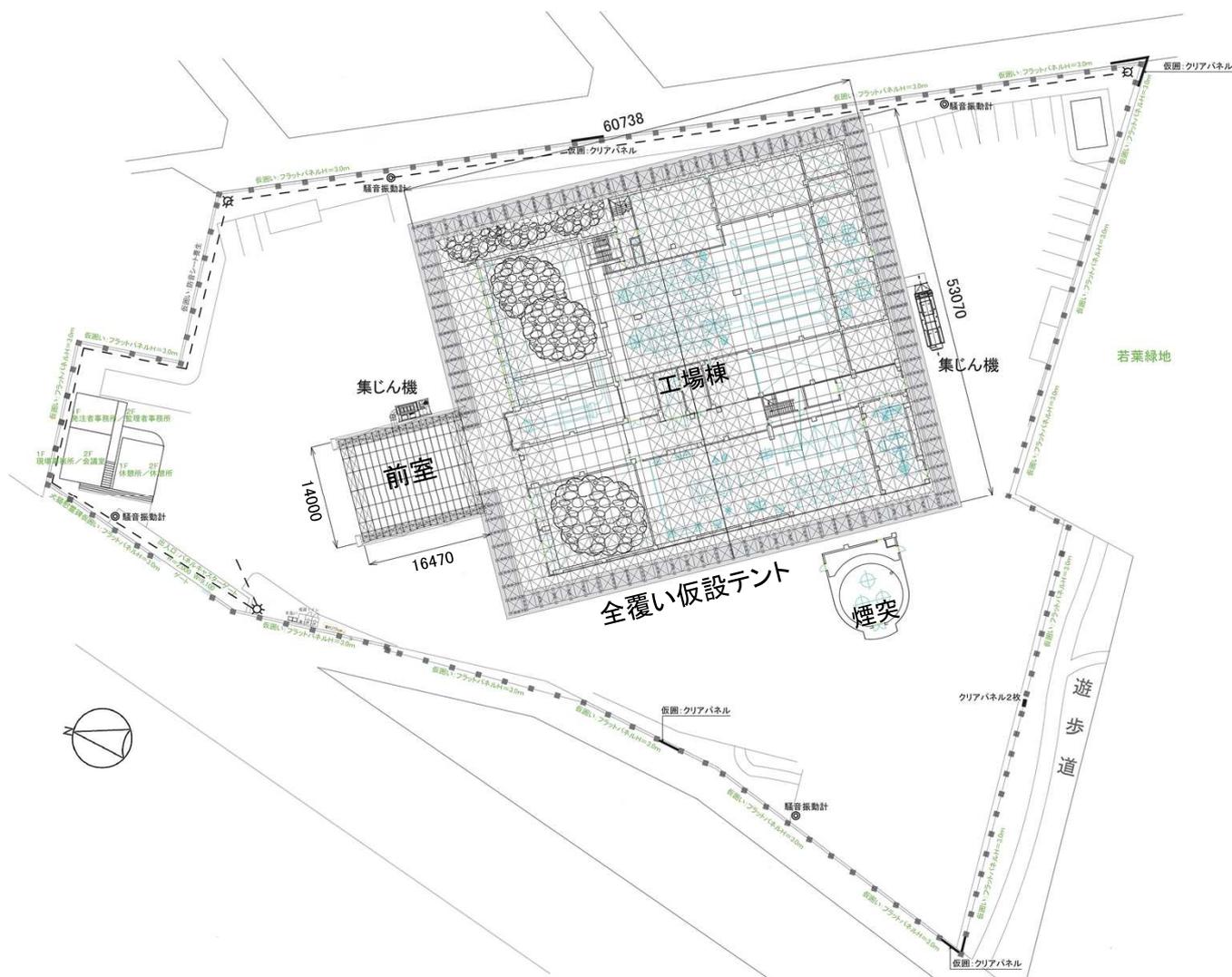


図7-1 全覆い仮設テント設置平面図

## (2) 全覆い仮設テントのサイズ

### ① 全覆い仮設テント

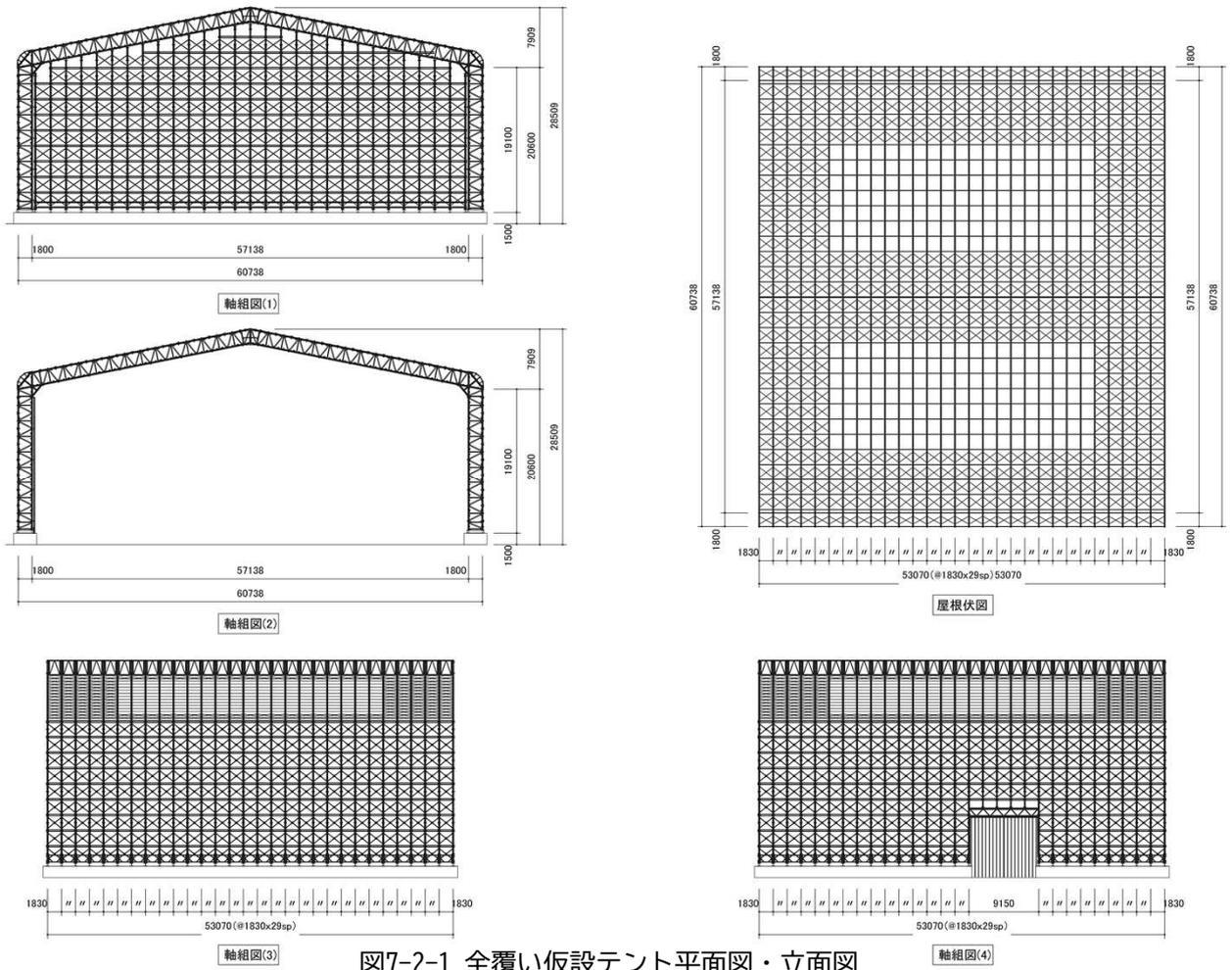


図7-2-1 全覆い仮設テント平面図・立面図

### ② 前室テント

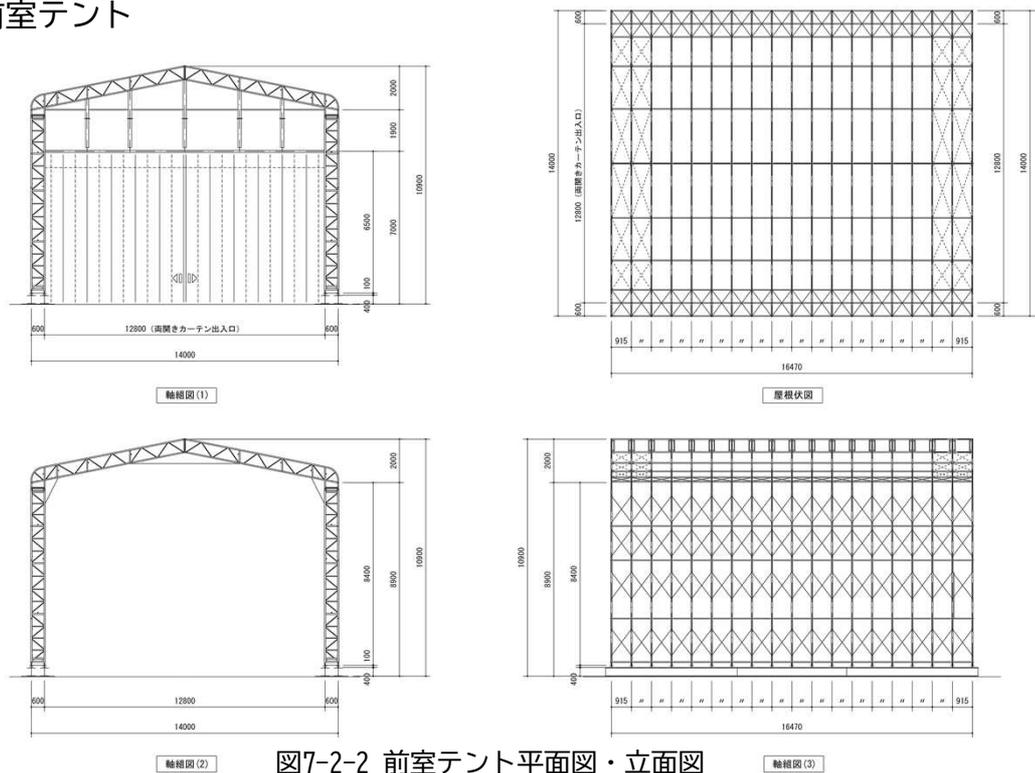
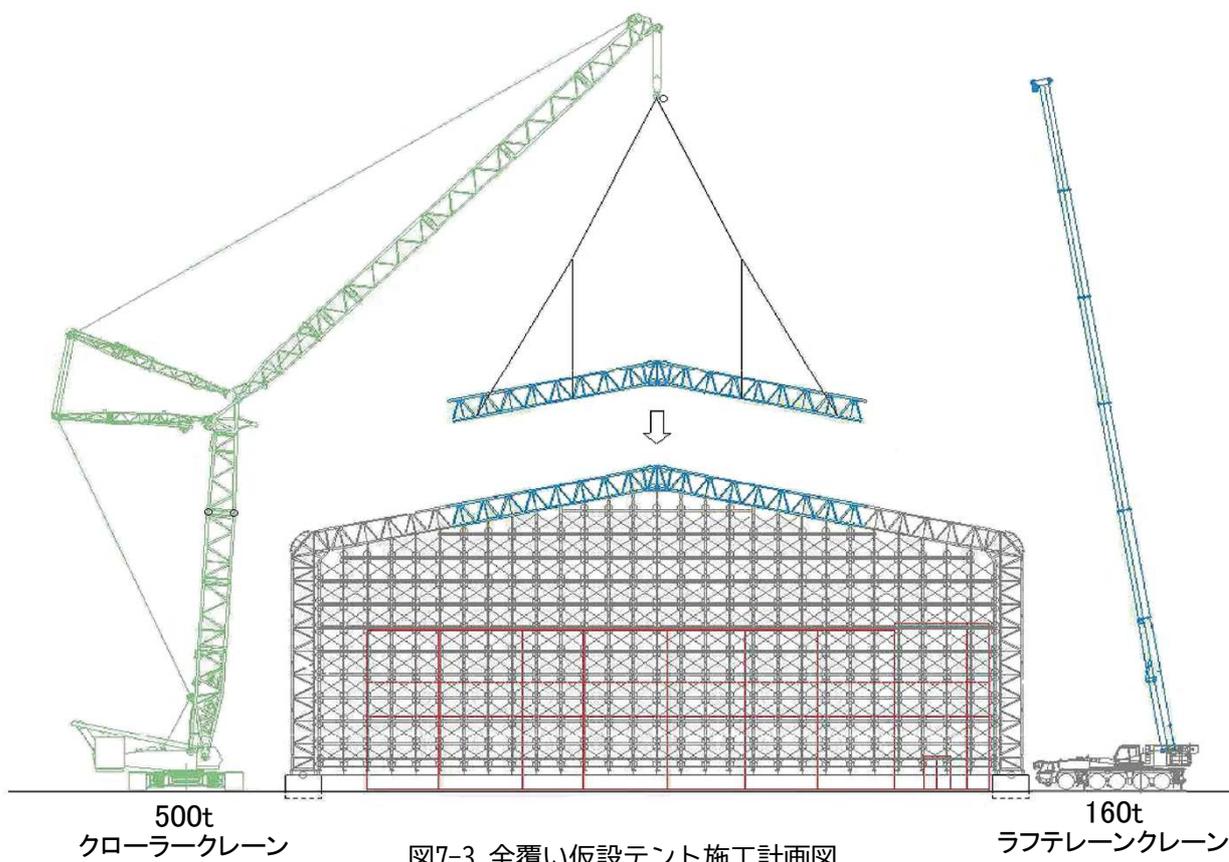


図7-2-2 前室テント平面図・立面図

### (3) 全覆い仮設テント施工イメージ



### (4) 全覆い仮設テント・前室テント接続部

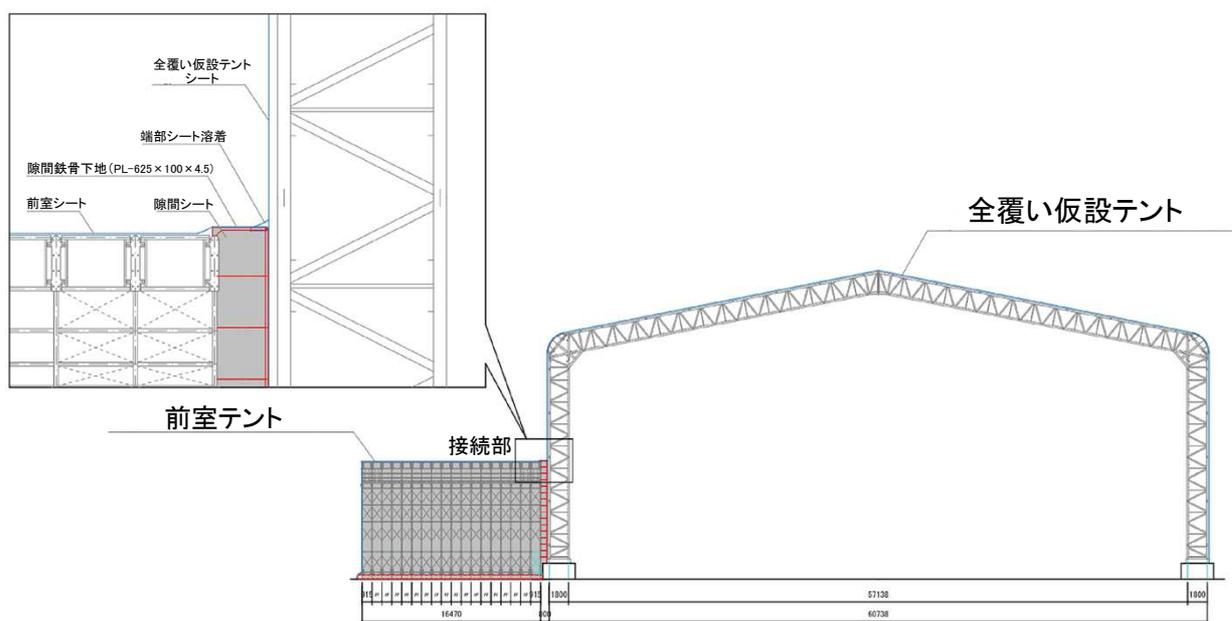


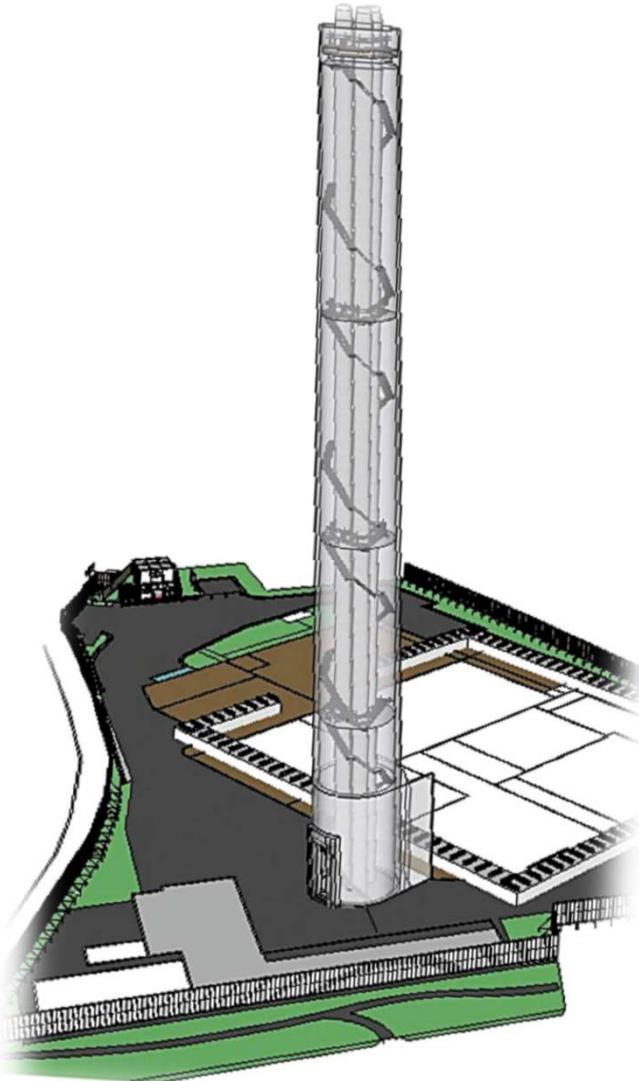
図7-4 全覆い仮設テント・前室テント接続部詳細図

# 8 煙突解体工法

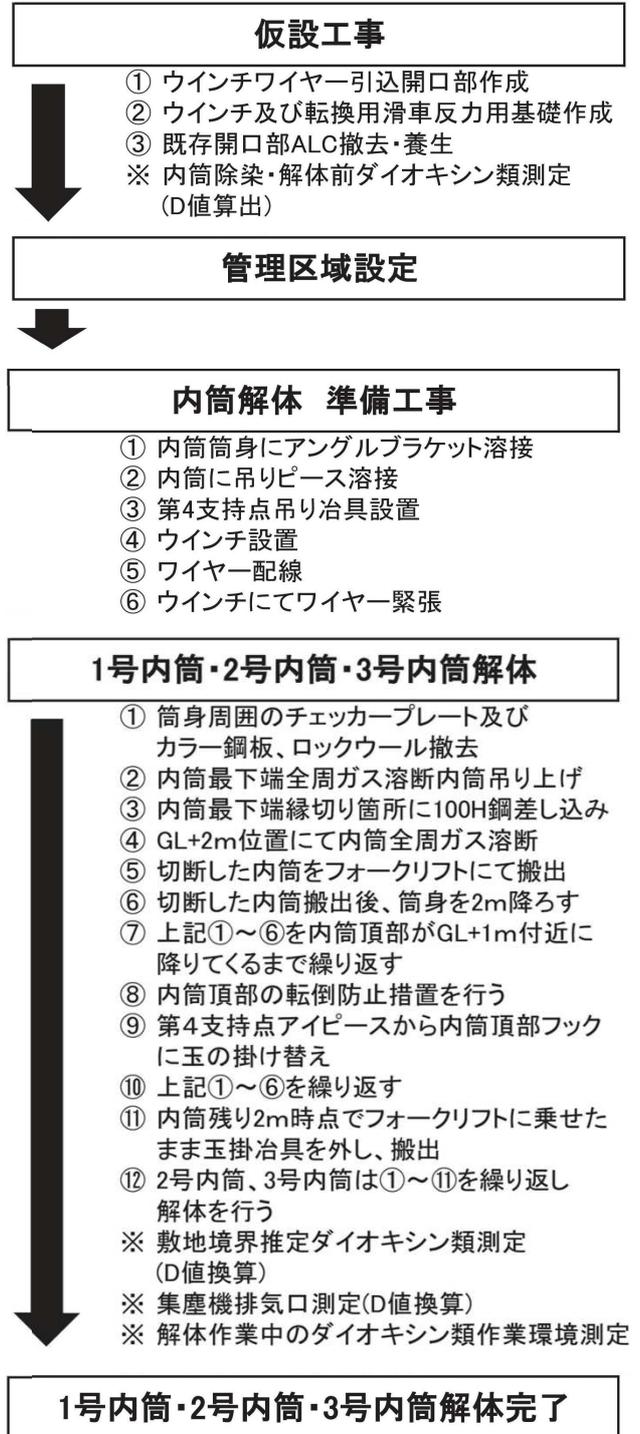
## (1) 内筒解体

### ① 内筒の構造及び規模

- ・高 　　さ：100m×3本
- ・筒 　身 　径：φ1.7m×2本（頂部・底部共）  
                  φ1.8m×1本（頂部・底部共）
- ・重 　　量：約54.7t（φ1.8m筒・付属品含）
- ・保 　温 　材：ロックウールブランケット  
                  厚さ75mm、カラー鋼板0.4mm
- ・昇降設備：折曲階段



### ② 内筒解体フロー



※：廃棄物処理施設解体作業マニュアル及び廃棄物焼却施設関連作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱による

### ③ 内筒解体概要

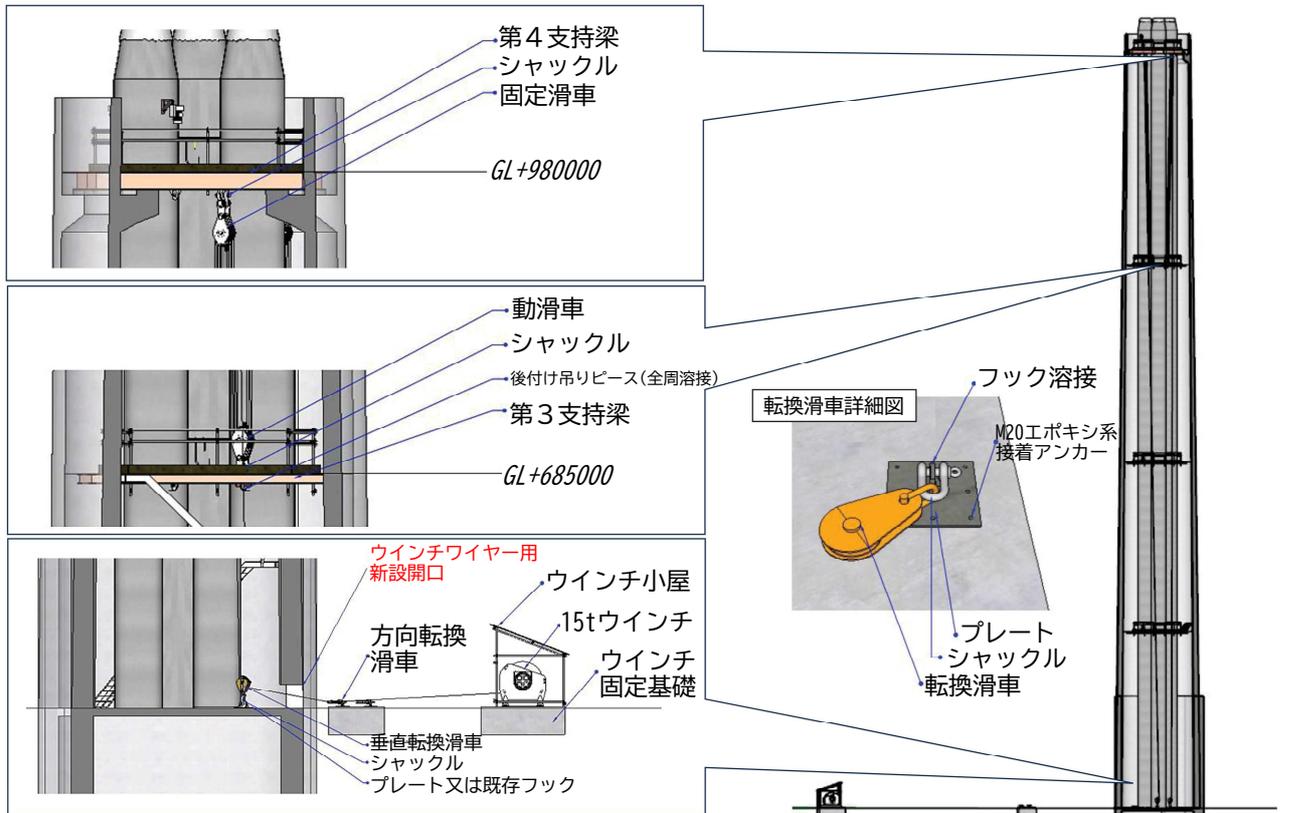


図8-1-1 内筒解体配置計画図

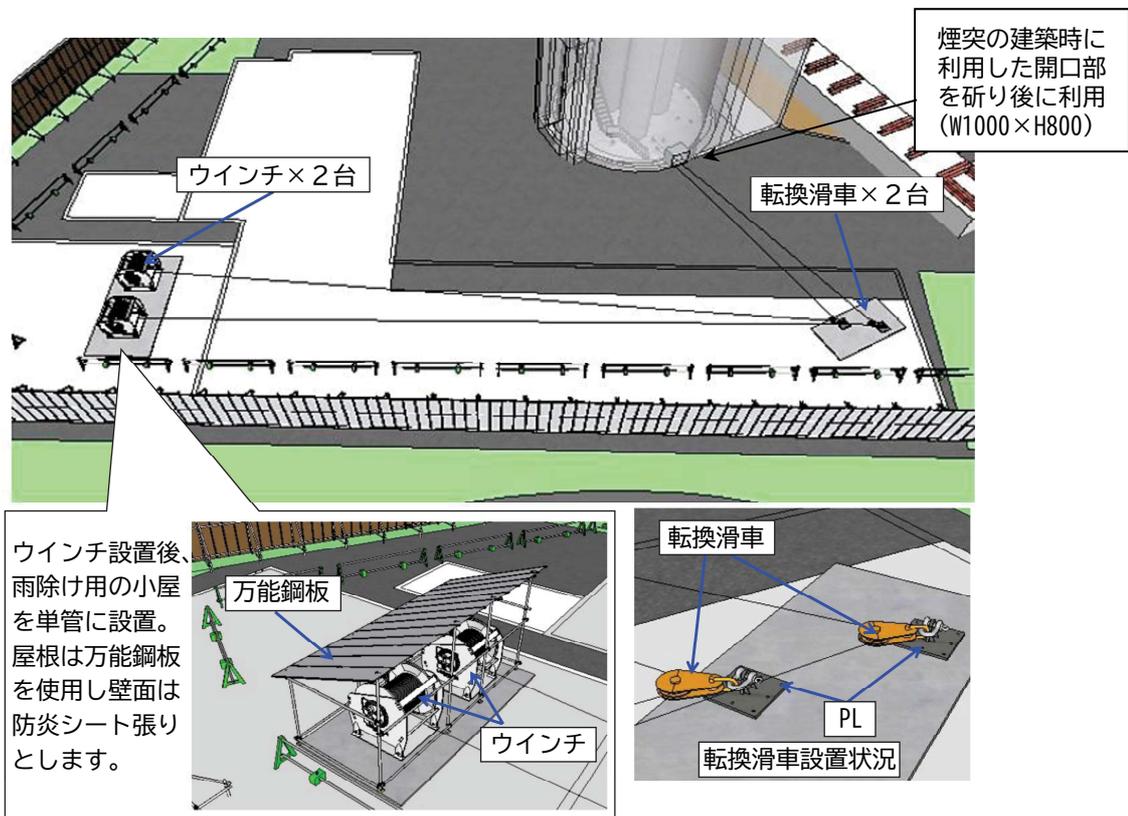


図8-1-2 ウインチ・転換滑車設置イメージ図

### ③ 内筒解体概要

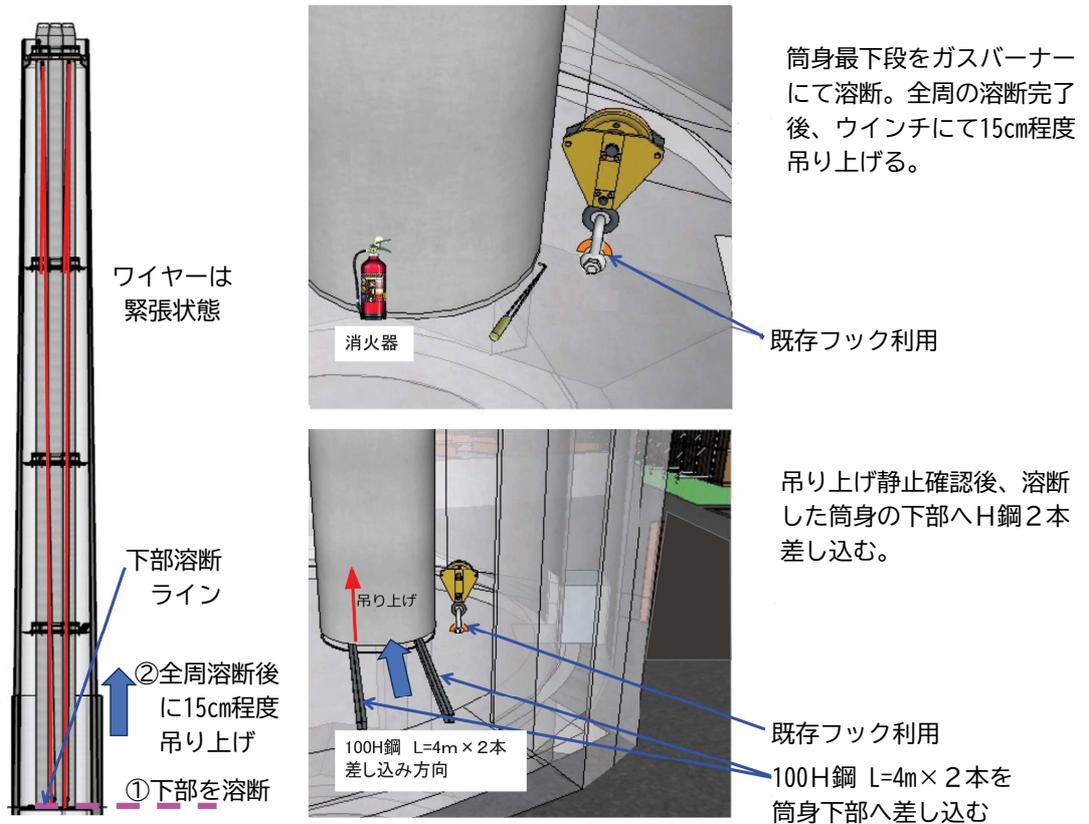


図8-1-3 内筒最下段ガス溶断時吊り上げ図

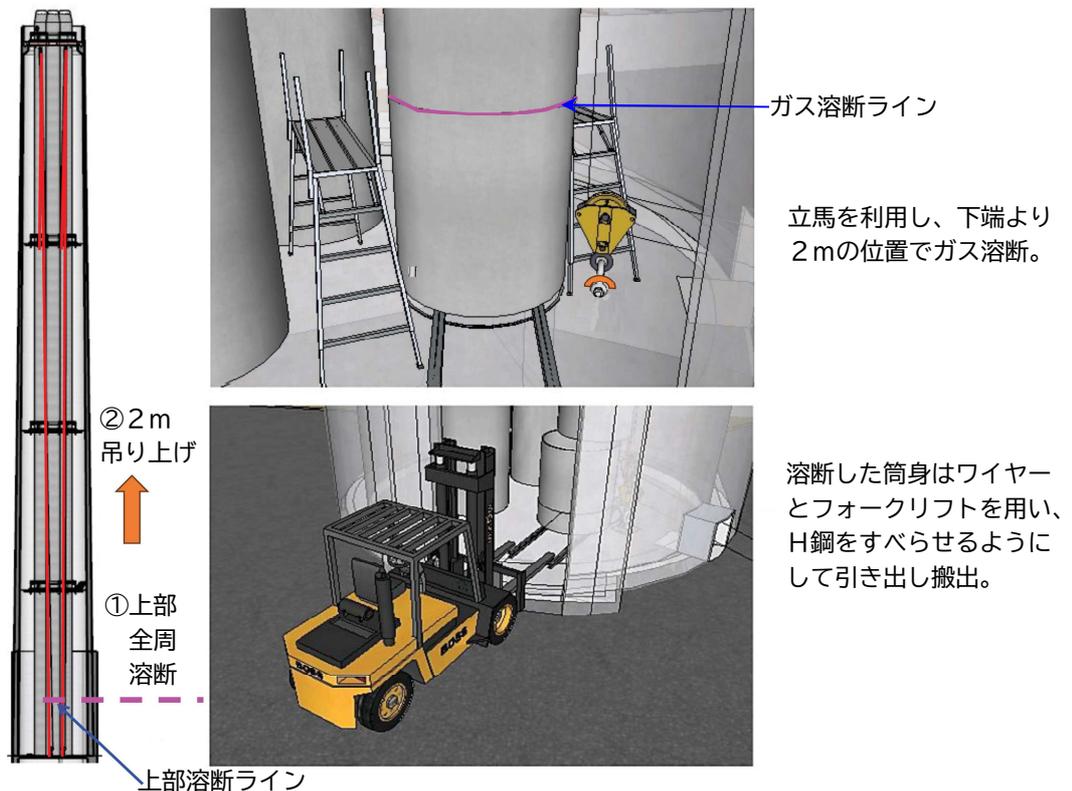


図8-1-4 内筒上部溶断後搬出図